

天童市立第一中学校 学校だより

出羽の三森

第8号 令和7年11月27日

文責：校長 鎌田さとみ

題字：奥山秀山 氏

感動の「合唱祭 2025」 協歌皆奏～未来へつなぐ君とのうた～



今日の日が近づくにつれ、校舎内に素晴らしい歌声が響き渡り、とても嬉しい気持ちになりました。合唱祭で生徒たちは、これまでの成長した姿を合唱を通して、精一杯表現しました。その様子に心が震えました。心の底から感動しました。改めて天童一中生の力を実感しました。

これまで、各学年や学級で、合唱リーダーを中心に練習に励んできた中、うまくいくことばかりではなかったと思いますが、それらを乗り越え、学級の仲間との絆もさらに深まったはずです。そんな仲間同士が「信頼の絆」で結ばれたクラスの合唱には、上手、下手をはるかに超えた感動があります。仲間を思う熱い心が、二度と来ない今を大切にしたいという純粋な想いが、次第に重なり合い、大きな波動となり、聞く人の心に迫ってきたのだと思いました。だから心が震えたのです。特に3年生の姿は、1、2年生の手本となりました。さすがと思わざるをえません。来年、1、2年生は学年が一つ上がり、今日の、今の自分たちをそして、今の3年生を超える合唱を披露してくれることでしょう。

また、合唱コンクールを実施している中学校はたくさんありますが、合唱祭として、賞を目標にせず、つまり賞がなくても、こんなに一生懸命に歌声を響き合わせることでできる天童一中生は本当に自慢の生徒です。意識のレベルの高さを感じます。

「一中の達人」でトップバッターとして発表し、会場を盛り上げてくれたSMさん、HMさん、SHさんの見事なパフォーマンスにも感謝します。

お忙しい中、ご鑑賞いただきました保護者の皆様、そしてこの合唱祭を中心になって準備、企画、運営してくれた実行委員の皆さん、関係したすべての皆さん、ありがとうございました。（講評より抜粋）

■レモネードスタンド【11月9日（日）】

11月9日（日）、南部公民館フェスティバルで、今年もレモネードスタンドを行いました。ボランティアの生徒が15名参加し、約200本のレモネードを販売しました。ご協力頂いた皆さま、ありがとうございました。



■新生徒会 リーダー研修会【11月11日（火）】

11月11日（火）の放課後、リーダーとしての自覚や責任、態度を養う、現状を把握し、今後の生徒会活動の見通しを持つなどをねらいとして、リーダー研修会を行いました。

「みんなが信頼できるリーダーとは」についての校長講話の後、今の中をさらによくするため、「目指したい一中の姿」について話し合いました。新生徒会役員、クラスの評議員一人一人の意識の高まりと共に、お互いの信頼関係も深まりました。



■植栽活動【11月13日（木）】

11月13日（木）の放課後、植栽活動を実施しました。今年も、保護司会、更生女性会から花苗を寄贈していただきました。保護司会・更生女性会の方々と新生徒会役員の生徒と一緒に花壇に寄せ植えを行いました。ご寄付そしてご協力ありがとうございました。



■宮城浩蔵賞 受賞おめでとう！生涯学習会フェスティバル【11月15日（土）】

11月15日（土）、天童市生涯学習フェスティバルが市民プラザで開催され、その中で、学業や部活動、生徒会活動で活躍し、模範となる市内の四つの中学校のそれぞれ四人に「宮城浩蔵賞」が授与されました。本校からは、3年KSさんが受賞されました。スピーチの中で、Sさんは、受賞の感謝と共に、世界を知り、多角的な視点で物事を見て、誰かのためになる、世界のためになる人になりたいと将来の決意を述べました。本当におめでとうございます。そして今後の活躍をご祈念いたします。

